

2017年3月15日
株式会社ジュピターテレコム

4K・8K試験放送がJ:COMで視聴可能に

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:牧 俊夫)は、日本放送協会(NHK)と、一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)が実施しているBS放送による4K・8K試験放送を、3月21日(火)午前10時より放送します。

4K・8Kの試験放送は、2016年8月からNHKが、2016年12月から一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)が実施しており、現在、NHK各放送局など限られた場所で公開されています。この度、J:COM では、4K・8K 試験放送をケーブルネットワークを通じて、4K 対応のセットトップボックス(CATV 用チューナー)をご利用中のお客さまに提供し、ご家庭で 4K 画質でご覧いただきます。4K・8K 試験放送の視聴に伴う追加料金は発生しません。

J:COMは、本取り組みを通じ4K・8K放送への認知向上に努めるとともに、2018年12月の実用放送開始に向けてテレビサービスの高度化を推進してまいります。

- 提供開始日時:2017年3月21日(火)午前10時
(J:COM 武蔵野・三鷹、川越、春日部、南横浜は、4月上旬より開始予定)
- 提供対象:4K Smart J:COM Box<録画機能付き> 利用者※1
- 利用料金:追加料金なし
- 放送 CH:296ch、297ch「4K・8K試験放送」

※1 2018年12月以降BS・東経110度CSにより順次開始される4K・8K実用放送は、今回とは異なる仕組みでの放送されるため4K Smart J:COM Box<録画機能付き>での視聴は出来ません。

※4K・8K試験放送の番組は録画できません。

※番組タイトル・テレビ画面・番組表などの「8K」「HDR」表記に関わらず、すべて4K画質での放送となります。

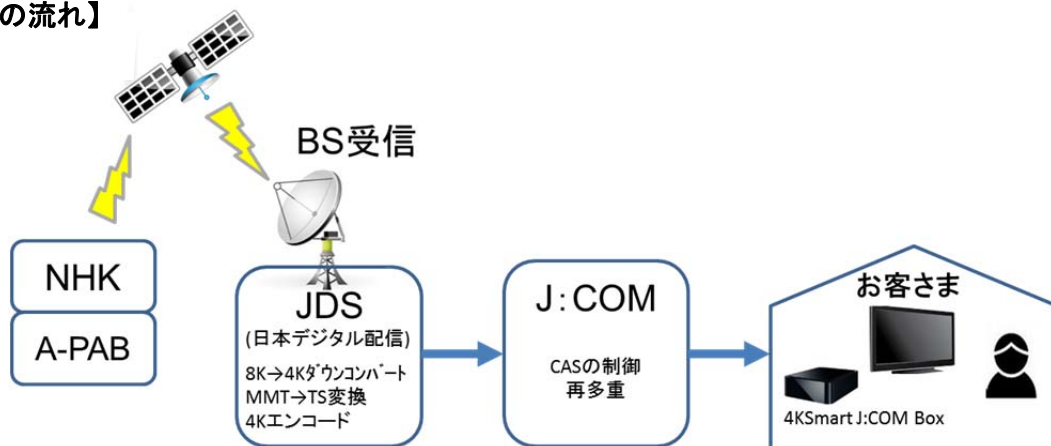
※音声は、ステレオ放送、または5.1chとなります。22.2ch、および2か国語放送や解説放送には対応していません。

※字幕、文字スーパーやデータ放送の一部機能は利用できません。

※衛星を受信する場合に比べて、時刻のお知らせや緊急地震速報などに数秒程度の遅延が発生します。

※予告なく放送が休止、変更、差し替えとなる場合があります。

【放送の流れ】



ジュピターテレコムについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの28社75局を通じて約528万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,133万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※上記世帯数は2016年12月末現在の数字です。